

「あんしん歩行エリア」及び「事故危険箇所」が指定される

警察庁と国土交通省において、去る7月11日に、平成15年度以降死傷事故抑止対策を集中的に実施するため「あんしん歩行エリア」及び「事故危険箇所」が指定されました。
具体的には、平成15年度から平成19年度を目標に交通事故対策を実施し、交通事故件数の削減に取り組んでいきます。

あんしん歩行エリアの整備

我が国では、交通事故死者数に占める歩行者と自転車利用者の割合が4割を越えており、欧米と比べて高い割合となっています。また、歩行中の交通事故死者の約6割が自宅付近で被害に遭っています。
こうした情勢を踏まえ、歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため緊急に対策が必要な住居系地区又は商業系地区をあんしん歩行エリアとして全国で796箇所、うち沖縄県で9箇所（金城地区、国際通り南地区、若狭地区、那覇新都心地区、仲西地区、伊祖地区、普天間地区、美浜地区、砂辺地区）が指定されました。
あんしん歩行エリア内では、公安委員会と道路管理者が連携して面的かつ総合的な死傷事故抑止対策を講じることにより、死傷事故を約2割抑止するとともに、そのうち歩行者又は自転車利用者に係る死傷事故を約3割抑止することを目指します。

事故危険箇所対策

我が国における死傷事故は、ある特定の箇所に集中して発生する傾向があることが分かっています。
このため、死傷事故率が高く、又は死傷事故が多発している交差点や単路を事故危険箇所として、全国で3,956箇所、うち沖縄県で9箇所（国道58号6箇所、主要地方道那覇北中城線2箇所、県道32号線1箇所）が指定されました。
事故危険箇所では、公安委員会と道路管理者が連携して集中的な死傷事故抑止対策を講じることにより、死傷事故を約3割抑止することを目指します。

対策の概要

公安委員会	道路管理者
信号機の新設、高度化、歩車分離化 道路標識・標示の高輝度化 交通情報板等による情報提供 指導取締り等	交差点改良、右折車線の設置 道路照明、視線誘導標の設置 区画線、道路標識の整備 歩道の整備等

【資料】

- P 1 あんしん歩行エリアの整備の背景
- P 2 あんしん歩行エリアの整備のイメージ図
- P 3 事故危険箇所対策の背景
- P 4 事故危険箇所対策のイメージ図
- P 5 あんしん歩行エリア及び事故危険箇所一覧表
- P 6 あんしん歩行エリア及び事故危険箇所位置図

平成15年7月16日
沖縄県警察本部
内閣府沖縄総合事務局開発建設部
沖縄県土木建築部

問い合わせ先

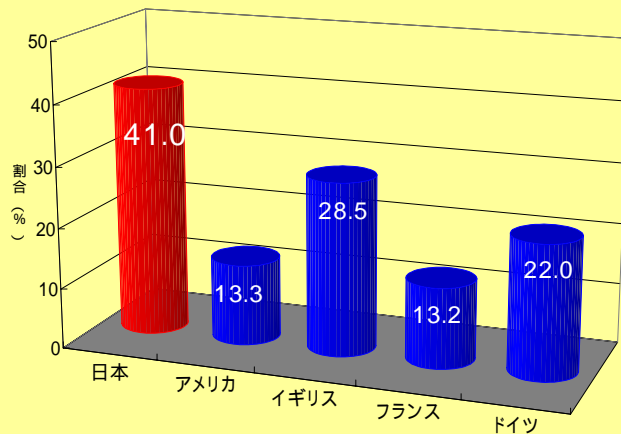
沖縄県警察本部交通部交通規制課	課長補佐 時志 清美 電話 098-862-0110(内線5171)
内閣府沖縄総合事務局開発建設部道路管理課	課長補佐 大城 良英 電話 098-861-4911(内線4412)
沖縄県土木建築部道路維持課	課長補佐 城間 幸夫 電話 098-866-2665(内線352)

あんしん歩行エリアの整備の背景

交通事故死者数のうち歩行者・自転車利用者の割合が約4割を占め、欧米と比べると高い割合となっている

歩行中の交通事故による死者の約6割は自宅から500m以内で事故に遭っている
その背景の1つとして、我が国の都市部における道路面積率が、欧米と比べ低いことが考えられる

交通事故死者数に占める歩行者・自転車利用者の割合(30日以内死者)



	歩行者	自転車利用者	全死者数	割合
日本	2,835	1,285	10,060	41.0%
アメリカ	4,882	728	42,116	13.3%
イギリス(2000年)	889	131	3,580	28.5%
フランス	822	256	8,160	13.2%
ドイツ	900	635	6,977	22.0%

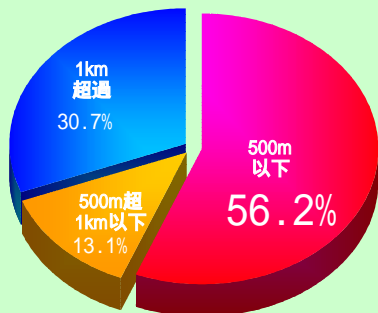
国際道路交通事故データベース(IRTAD)による。
事故データはイギリスを除き2001年中のものである。

道路面積率の国際比較

	道路面積率
東京(新宿副都心)	22%
東京(世田谷住宅地)	25%
ニューヨーク(ミッドタウンハックソン)	40%
ロンドン(シティ)	33%
パリ(凱旋門周辺)	42%
ハルビン(歴史的な中心部)	39%

国土交通省資料による。
道路面積率:単位面積当たりの道路面積。

歩行中の自宅からの距離別死者数(平成14年中)



	500m以下	500m超 1km以下	1km超過	計
死者(人)	1,340	312	732	2,384
割合(%)	56.2	13.1	30.7	100

あんしん歩行エリアの整備のイメージ図

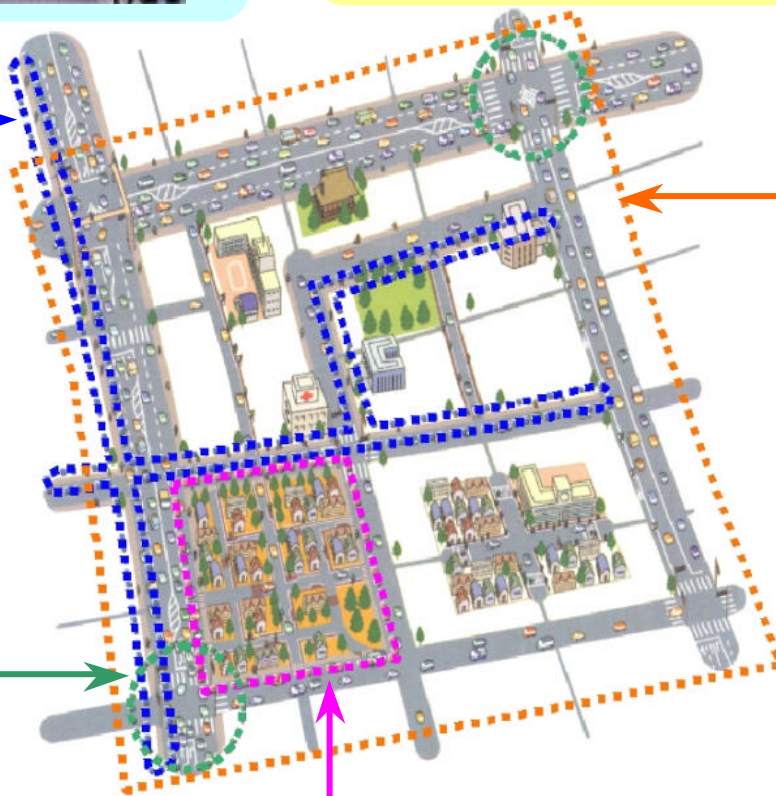
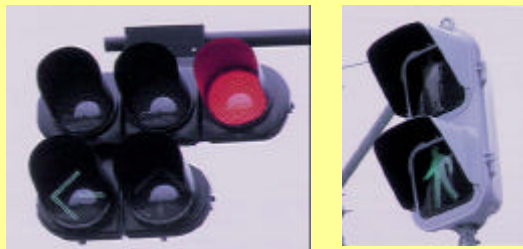
歩行空間の整備

路側帯の拡幅
歩道、自転車道、幅の広い歩道、
歩車共存道路の整備
段差・勾配の解消、電線類の地中化



信号機等の整備

交通量等の情報を基に、信号機を制御
LED式信号灯器、バリアフリー対応型信号機を設置
高輝度・自発光式道路標識等の設置



交差点の改良
右折車線の設置
変形交差点の改良
駐車スペースの確保
違法駐車取締り

歩行者・自転車を優先するゾーンの形成

最高速度規制
ハンプの設置

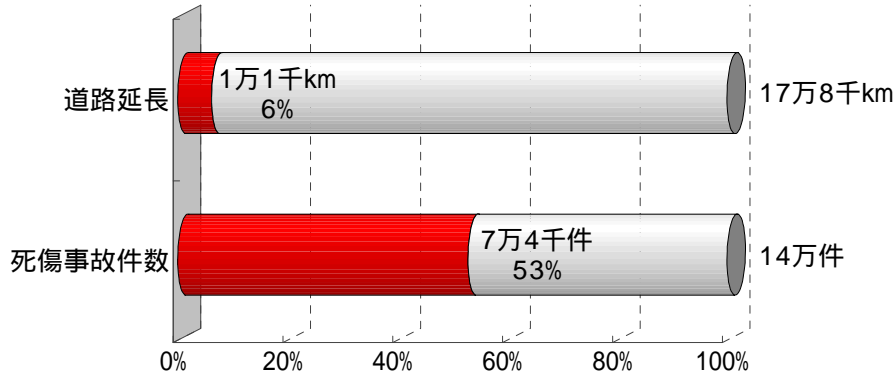
歩行者自転車用道路の規制



事故危険箇所対策の背景

幹線道路での交通事故は特定の箇所に集中しています

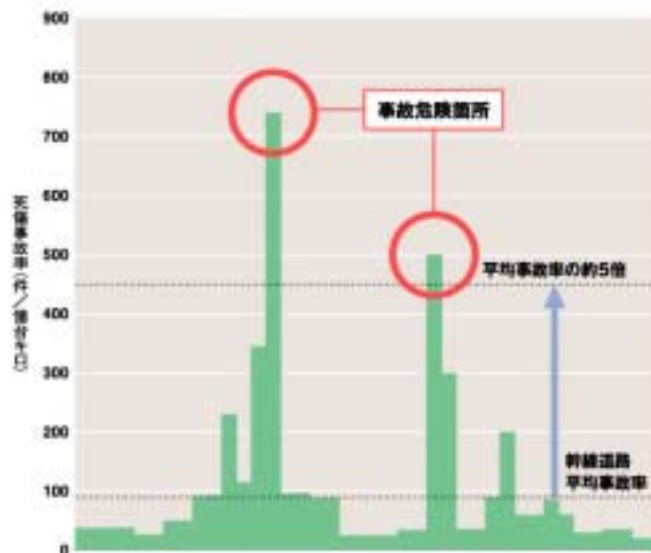
幹線道路の単路部における道路延長と死傷事故件数の関係



死傷事故件数は平成8年～10年の平均

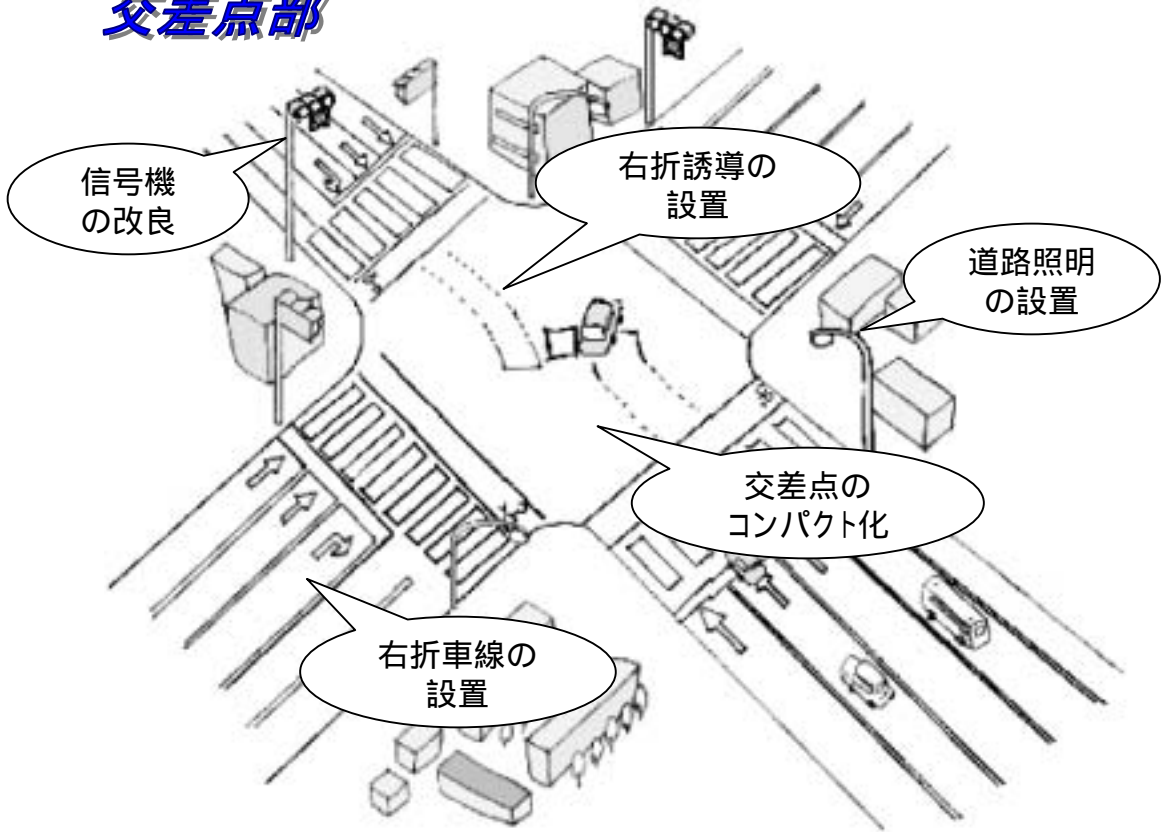
以下のような箇所を事故危険箇所として指定しました

- ・ 10年に1度以上の確率で死亡事故が発生するおそれの高い箇所
- ・ 幹線道路の平均事故率の5倍以上の事故率で事故が発生する箇所 等

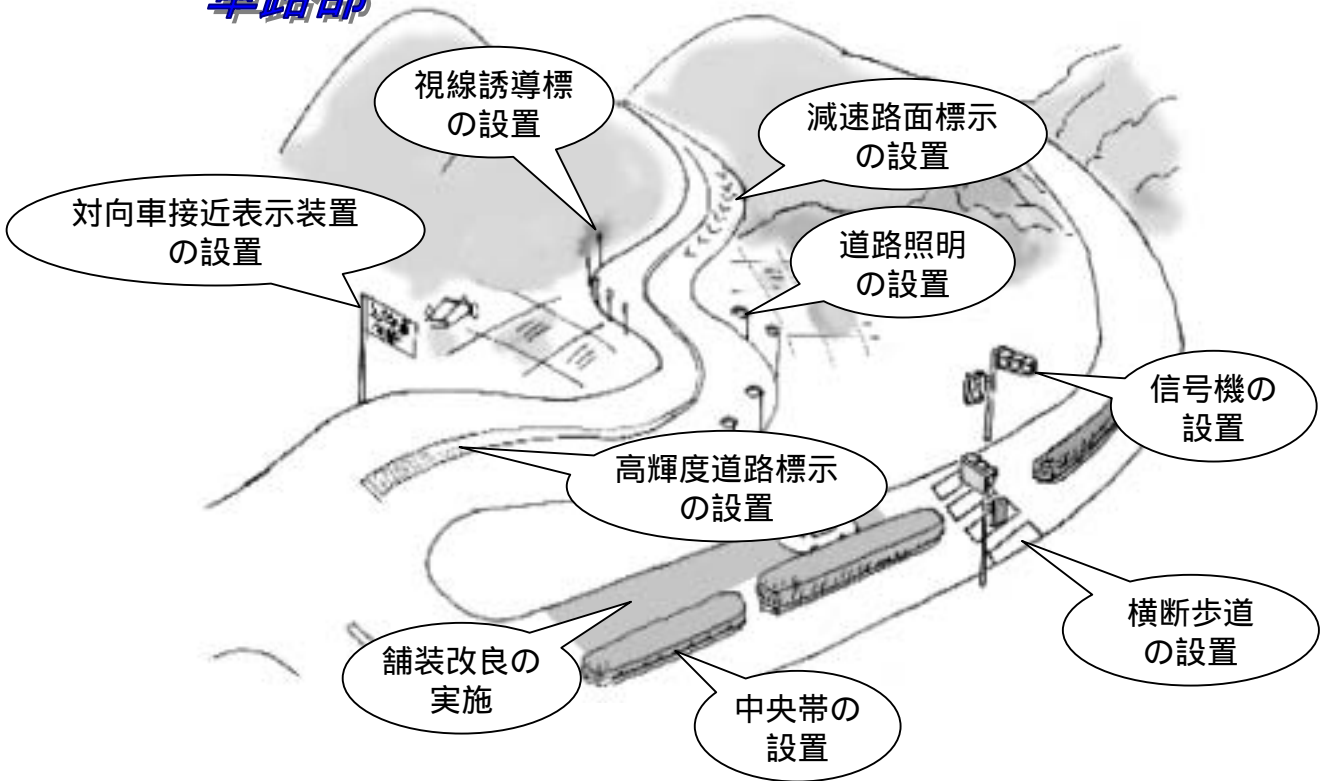


事故危険箇所の選定のイメージ

交差点部



単路部



沖縄におけるあんしん歩行エリア及び事故危険箇所

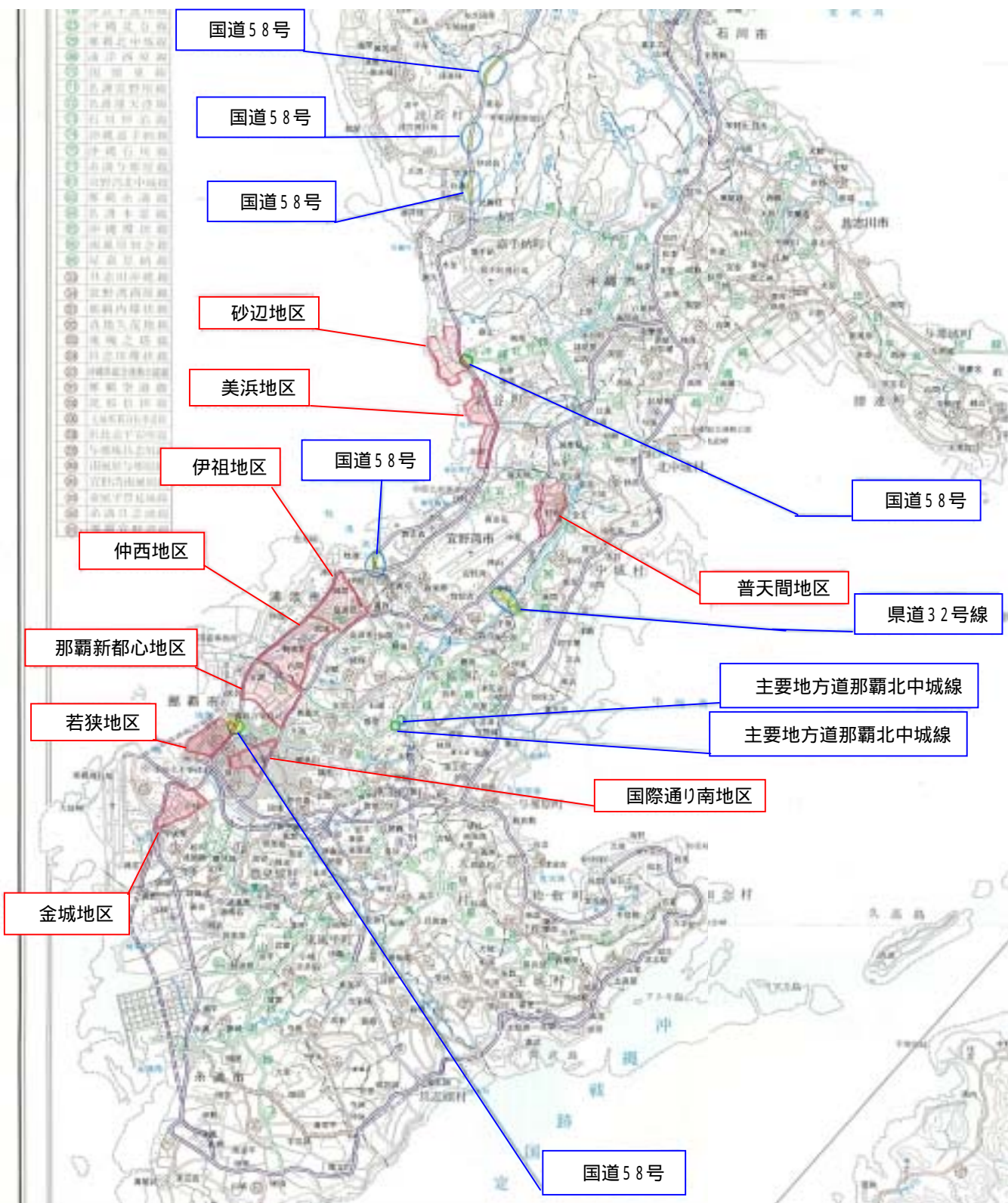
・あんしん歩行エリア

地区名	市町村名
金城	那覇市
国際通り南	那覇市
若狭	那覇市
那覇新都心	那覇市
仲西	浦添市
伊祖	浦添市
普天間	宜野湾市
美浜	北谷町
砂辺	北谷町
合計(箇所)	9

・事故危険箇所

道路種別	路線名	箇所名	単路	交差点
一般国道(指定区間)	58号	那覇市前島2丁目20番(泊港務所交差点)		
一般国道(指定区間)	58号	北谷町字浜川46番地(国体道路入口交差点)		
一般国道(指定区間)	58号	読谷村字親志親志原152-1～読谷村字喜名外部原1801-1		
一般国道(指定区間)	58号	読谷村字喜名前原555～読谷村字伊良皆伊良皆原33-1		
一般国道(指定区間)	58号	読谷村字伊良皆前原1779-1～読谷村字大湾東原55-1		
一般国道(指定区間)	58号	宜野湾市字地泊558-9～浦添市牧港5丁目941-21		
一般県道	32号線	宜野湾市長田1丁目～中城村南上原		
主要地方道(県道)	那覇北中城線	那覇市首里石嶺町2丁目265番1号～那覇市首里石嶺町2丁目193番22号		
主要地方道(県道)	那覇北中城線	那覇市首里石嶺町2丁目193番22号～那覇市首里石嶺町2丁目148番1号		
		小計(箇所)	7	2
		合計(箇所)	9	

沖縄県におけるあんしん歩行エリア、事故危険箇所



凡例: あんしん歩行エリア 赤
事故危険箇所 青